

原子間力顕微鏡 (AFM) のテクニカルセミナー (第2弾) のお知らせ

先日のアサイラム(株) による AFM セミナーに引き続き、今度は JPK という別のメーカーによる AFM セミナーを行います。

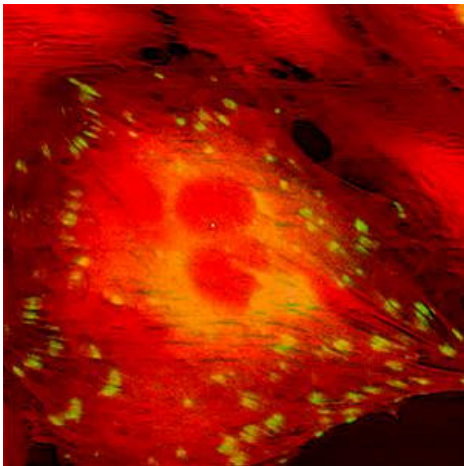
原子間力顕微鏡(AFM)はプローブ顕微鏡の一種で、カンチレバー (プローブ) の上下運動を光学的に検出することによって表面形状や弾性の測定を行う顕微鏡装置です。

最近、生物試料にも応用され始め、細胞生物学、発生生物学分野でも細胞や細胞外基質の弾性、細胞表層の張力などの定量的解析に用いられています。

電子線を使用する SEM とは異なり前処理や装置内の真空の必要もないため、より自然に近い形での測定が可能です。

【参考 URL】 <http://japan.jpk.com/nanowizard-3-bioscience-afm.535.ja.html>

a. REF52 cells -3D AFM with fluorescence



日時：9月7日(火) 16:30~(1時間程度)

場所：第1セミナー室(明大寺)

講師：JPK インスツルメンツ(株) 齋藤 伸裕

事前の申し込み等は不要です。ご自由にご参加下さい。

ホスト：形態形成研究部門 上野直人(7570)
(共催) 光学解析室 亀井保博(4611)

